

## デイリーレポート

船長署名



船名	大島丸	情報発信日時	2024 年 12 月 19 日 12 時 00 分			
現在位置	航海中	12 時 0 分	概位	伊勢湾 中部国際空港沖		
		<Lat. 34 - 52.9	N/S	Long. 136 - 46.2	E/W >	
	停泊中	時 分	概位			
		<Lat. -	N/S	Long. -	E/W >	
	錨泊中	時 分	概位			
	<Lat. -	N/S	Long. -	E/W >		
	操業中	時 分	概位			
	<Lat. -	N/S	Long. -	E/W >		
	観測中	時 分	概位			
	<Lat. -	N/S	Long. -	E/W >		
本船状況 気象海象	針路:	000 度	船速:	12.5 kt	天候:	bc
	風向:	NW	風速:	12.0 m/s	視界:	7 哩
	波高:	0.5 m	風浪階級:	4	うねり階級:	1
乗船者 状況	乗組員	現在員:	19 名	健康状態:	良好	不良
		摘要:				
	生徒	現在員:	13 名	健康状態:	良好	不良
		摘要:				
	指導教官	現在員:	3 名	健康状態:	良好	不良
		摘要:				
	支援員	現在員:	1 名	健康状態:	良好	不良
		摘要:				
○本船動静						
12月18日13時25分 阪神港大阪区中央突堤北岸壁出港						
12月18日16時12分～16時20分 友ヶ島水道航路通狭 						
12月19日06時55分～07時06分 伊良湖水道航路通狭						
○予定変更理由						
Nil						
<b>【学校側コメント】</b>						
<p>昨日は、予定通りに13時30分に大阪港出港。大阪湾を南下して16時に友ヶ島水道通過。これまで航行して来た瀬戸内海でもそうですが、瀬戸内海に設けられている各航路は、夜間に通過する船舶の方が多いです。その理由は夜間に通過することで次の港での荷役作業が昼間に行うことができるからです。荷役積み込みを終えて夕方に出港し、夜間に瀬戸内海を航行し、次の港で荷下ろしをする。逆に空荷の状態でも夜間に航行して次の港に朝方とか午前中に入港して荷役積み込みを行う。内航船の多くは、このパターンで運航されるからです。</p> <p>本日、伊良湖水道には07時少し前に入りましたが、伊良湖水道航路を經由して伊勢湾内に入る船舶の動向は、圧倒的に同航路を北上し、伊勢湾に入る船舶の方が多かったです。その理由は前述の理由によるものです。伊勢湾内には本船が向かう名古屋港の他にも四日市港という大きな港があります。本日は風が強くなる前に同航路に入航するため、通常より早く起床して、オールハンとして、伊良湖水道航路での行き交う船舶が、どのような船舶か実際に全員で見学しました。昨日は、出港時から24時間航海当直制で当直を行っていますが、中には04時に当直を終えて06時過ぎに起床してオールハンに臨んだ班もあります。眠い目をこすりながらのオールハンでしたが、船舶系実習生として、良い勉強の場であったオールハンだったと思います。本日の名古屋港着岸は13時30分を予定しています。</p>						